

新しい公共支援事業の成果等報告  
(新しい公共の場づくりのためのモデル事業分)

## 1. 成果等報告

モデル事業名	小金井子育て・子育て支援ネットワーク事業 「脱 孤育て・孤育ち～地域で子どもを育む取組～」
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般枠 <input type="checkbox"/> NPO支援重点化枠 <input type="checkbox"/> 震災支援枠    (該当するものにチェック)
事業実施主体名	小金井子育て・子育て支援ネットワーク協議会
実施期間	平成23年7月1日～平成25年3月31日
支援額	9,994,000円 (平成23年度 3,588,000円    平成24年度 6,406,000円) 委託費 5,704,000円、 助成金 4,050,000円、 諸謝金 180,000円 印刷製本費 40,000円、 消耗品費 10,000円、 使用料 10,000円
マルチステークホルダー(協議議体)の取組状況	<p>参加団体の役割</p> <p>1 小金井市</p> <p>(1) 協議会の活動や催し物を市報の一般紙面に掲載し、市民に広く広報した。</p> <p>(2) 講演会等の会場(市施設)使用料を免除とする措置をした。</p> <p>(3) 小金井子育て・子育て支援サイト「のびのびーの！」を母子バックに入れ広報した。</p> <p>(4) 催し物のチラシ等を市の施設を通じて市民に配布した。</p> <p>(5) 小金井子育て・子育て支援サイト「のびのびーの！」への子育て支援施策等の掲載に協力(情報提供・チェック等)した。</p> <p>(6) 協議会の副会長に子育て支援課長、監事に子ども家庭部長、理事に子ども家庭支援センター職員が就任し、他の参加団体と連携を密にした。</p> <p>(7) 以上の他、様々な協力をした。</p> <p>2 東京学芸大学</p> <p>(1) 大学の人的資源(教員・学生)を活用して、小金井子育て・子育て支援サイト「のびのびーの！」を構築、運営に協力した。</p> <p>(2) 大学の専門家が、小金井子育て・子育て支援サイト「のびのびーの！」の子育てコラムを執筆した。(ほぼ毎月更新)</p> <p>(3) 協議会の会長に教授が就任した。</p> <p>3 子育て活動団体・子育て関係施設</p> <p>(1) 役員及び部会員(パートナーシップ宣言部会・子育て支援サイト運営部会・講演会学習会等部会・リーフレット編集委員会)に就任し、協働して協議会の事業を実施した。</p> <p>(2) 5団体は協議会の助成金を得て、新しい公共の場づくりのためのモデル事業を実施した。</p> <p>(3) 参加団体であるNPO法人東京学芸大こども未来研究所が、小金井市、東京学芸大学、子育て活動団体等の協力を得て、小金井子育て・子育て支援サイト「のびのびーの！」を構築・管理運営した。</p>

	<p>(4) 小金井子育て・子育て支援サイト「のびのびーの！」や催し物等を通じて、参加団体間の連携を深めた。</p> <p>4 小金井市市民協働支援センター準備室  中間支援組織である小金井市市民協働支援センター準備室（小金井市が社会福祉法人小金井市社会福祉協議会に委託して設置）が事務局を担い、協議会事業全体を進行管理した。</p>
事業概要	<p>小金井市、子育て関係機関（施設）、子育て活動団体等で小金井子育て・子育て支援ネットワーク協議会を設立・運営し、「脱・孤育て、孤育ち～地域で子どもを育む」を掲げ、協働してきめ細やかな子育て・子育て支援の取り組みを行った。</p>
事業内容	<p>1 小金井子育て・子育て支援ネットワーク協議会運営事業  小金井市、子育て関係機関（施設）、子育て活動団体で小金井子育て・子育て支援ネットワーク協議会設立・運営し、協働して各種事業を実施した。協議会には、現在44団体が参加している。（別紙参照）</p> <p>2 「小金井子育て・子育てパートナーシップ宣言」事業  小金井が、子育てしやすいまち、子どもらしい育ちのできるまち、子どもとともに大人も学び育っていけるまちになるように、協議会の名で「小金井子育て・子育てパートナーシップ宣言」をした。（平成24年7月3日総会で採択・別紙参照）  この宣言が市民に広く知られ、一人一人の心のよりどころになるように、さまざまな機会に普及活動を行っている。</p> <p>3 小金井子育て・子育て支援サイト「のびのび～の」の構築・管理運営事業  子育て中の市民に子育て・子育てに関する総合情報を提供し、安心して子育てができるように、また、子育て活動団体等の情報交換、相互交流を図るために、小金井子育て・子育て支援サイト「のびのび～の」を構築し、管理運営している。  「年齢別情報」「知る・相談」「子育ての輪」の基本情報の他、インフォメーションコーナー、子育てマップ、総合電話帳、救急指定病院、子育て掲示板（投稿コーナー）、ツイッター、子育てコラム、市民レポートなどのコンテンツが満載である。</p> <p>4 子育て活動団体に対する助成事業  平成23年度は4団体・7事業、平成24年度は5団体・8事業に助成した。助成した団体及び助成対象事業は、次のとおりである。  〔平成23年度〕  (1) 子育てサロン@SACHI  ① 子育て講座 WEB コンテンツ企画・制作・管理事業  (2) 特定非営利活動法人 遊び・文化NPO 小金井コラボ  ① 子ども文化地域コーディネーター養成講座  ② ガッコラボ  ③ 遊びの出前屋さん  (3) 特定非営利活動法人 こがねい子ども遊パーク  ① 梶野公園プレーパークに関わる人材育成事業  (4) 社会福祉法人子供の家 アフターケア相談所ゆずりは</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 高卒認定資格取得学習会</li> <li>② 相談支援事業</li> </ul> <p>[平成24年度]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 子育てサロン@SACHI <ul style="list-style-type: none"> <li>① 子育て講座 WEB コンテンツ管理事業</li> </ul> </li> <li>(2) ホームスタート小金井・発起人会 <ul style="list-style-type: none"> <li>① ホームスタート・ホームビジター養成講座</li> </ul> </li> <li>(3) 特定非営利活動法人 遊び・文化 NPO 小金井コラボ <ul style="list-style-type: none"> <li>① 子ども文化地域コーディネーター養成講座</li> <li>② ガッコラボ</li> <li>③ 遊びの出前屋さん</li> </ul> </li> <li>(4) 特定非営利活動法人 こがねい子ども遊パーク <ul style="list-style-type: none"> <li>① 梶野公園プレーパークに関わる人材育成事業</li> </ul> </li> <li>(5) 社会福祉法人子供の家 アフターケア相談所ゆずりは <ul style="list-style-type: none"> <li>① 高卒認定資格取得学習会</li> <li>② 相談支援事業</li> </ul> </li> </ul> <p>5 講演会・学習会等事業</p> <p>子育て・子育てに関する講演会・学習会等を開催した。</p> <p>[平成23年度]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 講演会「イマドキの子育て事情と支援のあり方」</li> <li>② 学習会「子育て支援ネットワークの必要性を考える」</li> </ul> <p>[平成24年度]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 講演会「子どもの発達支援と地域連携」</li> <li>② 学習会「小金井子育て・子育て支援サイト『のびのびーの!』の有効活用の仕方」</li> <li>③ 「乳幼児応急救護」講習会</li> <li>④ 講演会「子どもを産み育てるということ」</li> </ul>
<p>得られた成果及び自己評価</p>	<p>地域の子育て機能充実のための「子育て支援ネットワークの整備」は、「のびゆく子どもプラン小金井（小金井市次世代育成支援後期計画）」にも掲げられている重要な施策の一つであるが、行政主導によるネットワークは発展しておらず、子育て・子育て支援活動団体間のネットワーク化もされていなかった。今回、協議会を設立し、「脱・孤育て、孤育て～地域で子どもを育てる取組～」を掲げ、地域の課題解決に協働して取り組むことができ、子育て家庭がつながっていけるネットワークと、広く地域の支援が届くシステムづくり、ひいては地域の子育て支援機能の充実に向け大きく踏み出すことができた。</p> <p>小金井市・子育て関係機関（施設）・子育て活動団体・事務局を担った小金井市民協働支援センター準備室等の連携がうまく機能し、各事業も相乗効果をあげることができた。また人材育成事業を行ったことで、新たな人材も育ってきている。平成25年度からの新しい協議会の役員体制も固まり、活動の一層の充実が期待できる。</p>

	評価ラ ンク	<input checked="" type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> B：一定の成果 が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった (該当する評価にレを付けてください。)
--	-----------	---

(注) 当該支援額により取得し、又は効用の増加した価格が50万円以上の機械及び器具等がある場合、別葉にて、機械等の名称、価格、管理者及び耐用年数等を明記すること。

## 2. 添付書類

事業の実施内容及び実績に関する報告書